

〔『法学新報』第十九卷四（二一九）号〕

明治四十二年四月一日

○中央大学理事者招待会 中央大学出身の衆議院議員諸氏は去月二十日午後五時より同大学理事者招待会を芝浦竹芝館に開催したり当日は降雨烈しく殊に第二十五議会は閉会に近つき居りて議事の多端なるに拘はらず出席者頗る多く一同著席して配膳の終るや坂本彌一郎氏は開会の主意を述へられ夫れより献酬漸く盛にして中村啓次郎氏の義太夫あり伊藤政重氏の浪花節、田邊熊一氏の阿呆陀羅経、柵瀬軍之佐氏の謡曲何れも喝采湧くか如く次て坂本氏の芸尽くしは嘆称の外なく其滑稽なる体度には皆為めに頤を解かん有様なりし会する者は悉く旧師友なれば隔意なく談笑し主客歎を尽くして散会したるは午後十一時を過く当日の来賓は菊池学長を始め土方寧、奥田義人、石山彌平、三宅碩夫、佐藤正之の諸氏にして主人側にては伊藤政重、岡田泰藏、加瀬禱逸、高柳覺太郎、田邊熊一、中村啓次郎、卜部喜太郎、松浦五兵衛、佐野春五、齋藤二郎、柵瀬軍之佐、坂本彌一郎、關口安太郎の諸氏なりし